

第2号様式(その3)(第6条、第7条、第12条関係)

整備項目表(公園等)

施設の名称	
施設の所在地	

1 出入口	(1) 幅員は、120cm以上としているか	適	否	
	(2) 車止め柵を設置しているか(非の場合は、アの記入不要)	該当	非	
	ア 車止め柵の間隔は、90cm以上としているか	適	否	
	(3) 出入口の前後に150cm以上の水平面を確保しているか	適	否	
	(4) 車いす使用者が通過する際に支障となる段差はないか(傾斜路を設ける場合を除く。)	適	否	
	(5) 傾斜路の構造			
	ア 高さが16cmを超える傾斜がある部分に、手すりを設けているか	適	否	
	イ 表面は、粗面とし、又は滑りにくい材料で仕上げているか	適	否	
	ウ 幅は、段に代わるものにあつては120cm以上、段に併設するものにあつては90cm以上としているか	適	否	
	エ 勾配は、1/12以下としているか	適	否	
	オ 高さが75cmを超える場合に、高さ75cm以内ごとに踏幅150cm以上の踊場を設けているか	適	否	
	カ 傾斜路は、その踊場及び当該傾斜路に接する他の部分と容易に識別できるものであるか	適	否	
	キ 傾斜路の上端に近接する園路等及び踊場の部分に、点状ブロック等を敷設しているか	適	否	
	2 園路 (1以上)	(1) 幅員は、180cm以上としているか	適	否
(2) 勾配の構造				
ア 縦断勾配は、5%以下としているか		適	否	
イ 横断勾配は、1%以下としているか		適	否	
(3) 3%以上の勾配が50m以上続く場合に、途中に150cm以上の水平部分を設けているか		適	否	
(4) 表面は、粗面とし、又は滑りにくい材料で仕上げているか		適	否	
(5) 縁石を切り下げる場合の構造				
ア 切り下げる部分の幅員は、120cm以上としているか		適	否	
イ すりつけ勾配は、8%以下としているか		適	否	
ウ 車いす使用者が通過する際に支障となる段はないか		適	否	
(6) 園路に排水溝を設ける場合に、つえ又は車いすのキャスターが落ち込まない溝ふたを設けているか		適	否	
(7) 視覚障害者誘導用ブロックを敷設しているか		適		
(8) 段の構造				
ア 回り段でないか		適	否	
イ 手すりを設けているか		適	否	
ウ 表面は、粗面とし、又は滑りにくい材料で仕上げているか		適	否	
エ 高低差250cm以内ごとに踏幅120cm以上の踊場を設けているか		適	否	
オ 傾斜路を併設しているか	適	否		
・傾斜路の構造				
・幅は、90cm以上としているか	適	否		
・勾配は、8%以下としているか	適	否		
・高低差75cm以内ごとに踏幅150cm以上の踊場を設けているか	適	否		
・手すりを設置しているか	適	否		
・表面は、粗面とし、又は滑りにくい材料で仕上げているか	適	否		

	・傾斜路は、他の部分と識別しやすいものであるか	適	否	
	・傾斜路の上端に近接する部分及び踊場に点状ブロック等を敷設しているか	適	否	
3 便所	便所を設けているか（非の場合は、アからキまでの記入不要）	該当	非	
	ア 車いす使用者用便房の構造			
	(ア) 車いす使用者が円滑に利用することができる床面積を確保しているか	適	否	
	(イ) 腰掛便座を設けているか	適	否	
	(ウ) 手すりを設置しているか	適	否	
	イ 車いす使用者用便房及び便所の出入口の幅は、90cm以上としているか	適	否	
	ウ 戸は、車いす使用者が円滑に開閉して通過できる構造としているか	適	否	
	エ 車いす使用者が通過する際に支障となる段はないか	適	否	
	オ レバー式等の操作が容易な水栓器具を備えた洗面器を設置しているか	適	否	
	カ 出入口付近に車いす使用者用便房がある旨を表示した標識を掲示しているか	適	否	
	キ 男子用小便器を設ける場合に、床置き式の小便器その他これに類する小便器で両側に手すりが適切に配置されたものを設けているか	適	否	
4 駐車場	多数の者が利用する駐車場を設けているか（非の場合は、アからウまでの記入不要）	該当	非	
	ア 園路に接続しやすい位置に設けているか	適	否	
	イ 幅は、350cm以上としているか	適	否	
	ウ 車いす使用者用駐車施設である旨を見やすい方法により表示しているか	適	否	
5 案内板	案内板を設けているか（非の場合は、アからウまでの記入不要）	該当	非	
	ア 案内板の高さ、文字の大きさ及び表示等は、高齢者、障害者等に配慮したものであるか	適	否	
	イ 点字による表示を行っているか	適		
	ウ 車いす使用者用便房が設けられた便所がある場合に、その位置を表示しているか	適	否	
6 附帯設備	ベンチ、野外卓及びその他の設備は、高齢者、障害者等が円滑に利用できる構造としているか	適	否	

- 備考 1 各項目について、該当するものを で囲んでください。
2 印欄は、記入しないでください。
3 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 判縦とする。